

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	女性医師支援センター事業	事業開始年度	平成18年度	作成責任者		
担当部局庁	厚生労働省医政局	担当課室	医事課	医事課長 村田善則		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	・平成22年3月26日医政発0326第2号「勤務医等環境整備事業実施要綱の実施について」 ・平成22年3月26日厚生労働省発医政0326第5号「平成22年度女性医師支援センター事業委託費の交付について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	臨床医に占める女性医師の割合は約15%、医師国会試験合格者に占める女性の割合は3分の1と近年女性医師数は急増している。一方、女性医師は出産や育児等のため離職したり労働時間が短くなる傾向にある。このため、本事業においては、パートタイム勤務など女性医師がライフステージに応じて働くことのできる柔軟な勤務形態の促進を図りつつ、もって医師確保対策に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・女性医師に関するデータベースをコンピュータに構築し、他方、医師の採用を希望する医療機関の情報収集を行い、就業希望条件が適合する女性医師に対して当該医療機関を紹介し、採用に至るまでの間の支援を行う。また、女性医師バンクの啓発普及並びに必要なに応じて実情把握調査を行う。 ・就業を希望する女性医師に対して最近における医療についての知識及び技術を修得させ、現場復帰を容易にするための講習、医師の採用を希望する医療機関に対する環境整備等に関する講習会及び若手女性医師・女子医学生を対象として女性医師のキャリア継続に関する講習会等の実施及び支援を行う。					
実施状況	・女性医師バンク再就業支援件数 平成19年度:57人、平成20年度:141人、平成21年度:211人 ・女性医師の勤務環境の整備に関する講習会 平成19年度:28か所・1,242人、平成20年度:31か所・1,398人 ・女子医学生、研修医等をサポートするための会 平成20年度:44か所・1,917人					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	95	164	168	156	156
	執行額	65	164	168		
	執行率	68.4%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	65	164	168		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。				
	見直しの余地	出産育児等により離職された女性医師が、再度職場復帰を希望するケースは増加しているが、仕事と家庭を両立するため、就業希望条件にあった医療機関を探すことは時間的に制限があるため、当該事業による職業斡旋の支援は必要である。また、医療機関の病院長等に向けた講習会の開催は、女性医師の働きやすい職場環境の体制整備を行っていくうえで必要なものである。				
予算・監査・視の・所見率化	一部改善(費用対効果を検証のうえポスター・パンフレット等の縮減) 本事業の必要性を見直し、費用対効果を検証のうえ啓発普及経費であるポスター・パンフレット等を等を見直すなど効率化を図ること。					
補記						

厚生労働省
168百万円

〔補助金の交付決定〕

A. 社団法人日本医師会
168百万円

〔女性医師支援センター事業の実施〕

B コーディネーター、アシスタント
講習会講師
81百万円

・コーディネーター、アシスタント、講習
会講師の謝金や旅費

C 印刷製本費
36百万円
(上位)

電通 17百万円
朝日印刷工業 10百万円
コクヨマーケティング 3百万円
杏林舎 2百万円
中央調査社 2百万円
各県医師会 2百万円

・新聞広告作成費用
・シンポジウム記録集作成代等

D 役務費
14百万円
(上位)

電通 13百万円
中央調査社 0.5百万円
花の店ゆりの木 0.3百万円
福岡県医師会 0.2百万円

・女性医師支援センター
TVCM放映料等

E 借料及び損料
4百万円
(上位)

福岡県医師会 2百万円
三井住友ファイナンスリース
1百万円
カテナレンタルシステム 0.6百万円
・女性医師バンク西日本センター賃貸料
・パソコンレンタル料
・備品リース料

F その他
12百万円
(上位)

宛名商会本店 5百万円
ヤマト運輸 0.7百万円
ポピンズコーポレーション 0.6百万円
青森県医師会等 0.5百万円
NTTドコモ 0.5百万円
東京ライト社 0.4百万円
キャンノンマーケティング 0.4百万円
ガレリアレイノ(株) 0.3百万円
愛知県医師会 0.2百万円
グランビスタ 0.2百万円

・シンポジウム案内発送代
・講習会託児サービス費用
・速記代 ・宅配便代

G 委託料
21百万円
(上位)

キャンノンITソリューションズ 18百万円
テンプスタッフ 3百万円

・女医バンクシステム運用保守料等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

A. 社団法人日本医師会			E. 福岡県医師会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	コーディネーター、アシスタント	49	借料及び損料	女性医師バンク西日本センター賃貸料	2
謝金	講習会講師謝金、運営委員会委員謝金	7			
旅費	コーディネーター旅費、アシスタント旅費、講習会講師旅費、運営委員会委員旅費	25			
印刷製本費	シンポジウム記録集作成代、新聞広告作成費	36			
役務費	アンケート調査費用、TVCM放映料	14			
借料及び損料	女性医師バンクシステムハードウェア借料、講習会会場借料	4			
その他	コピー用紙代、図書購入費、通信運搬費	12			
委託料	女性医師バンクシステム運用保守料等	21			
計		168	計		2
B. コーディネーター、アシスタント、講習会講師等			F. (株)宛名商会本店		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	コーディネーター、アシスタント	49	通信運搬費	シンポジウム開催案内発送代	5
謝金	講習会講師謝金、運営委員会委員謝金	7			
旅費	コーディネーター旅費、アシスタント旅費、講習会講師旅費、運営委員会委員旅費	25			
計		81	計		5
C. 電通			G. キヤノンITソリューションズ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	新聞広告作成費	17	役務費	女医バンクシステム運用保守	18
計		17	計		18
D. 電通			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	TV女性医師支援センターCM放映料	10			
計		10	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)